

別記様式第1号の2の2の3の3(第4条の2の15関係)

自衛消防組織設置<sup>①</sup>~~(変更)~~届出書

② 令和〇年〇月〇日 渋川広域消防本部 消防長 殿 ③ 管理権原者 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇 氏名(法人の場合は、名称及び代表者氏名) 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇	
下記のとおり自衛消防組織を設置 <del>(変更)</del> したので届け出ます。 ① 記	
防火対象物の所在地	④ 〇〇県〇〇市〇〇町〇番地
防火対象物の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	⑤ 〇〇工場
防火対象物の用途 (変更の場合は、主要な変更事項)	⑥ 工場
防火対象物の延べ面積及び階数 (変更の場合は、主要な変更事項)	⑦ 地上〇階建て 延べ面積〇〇㎡
管理について権原が分かれている 場合の当該権原の範囲	⑧
自衛消防組織の内部組織の編成	⑨ 別添のとおり
自衛消防要員の配置	⑩ 別添のとおり
統括管理者の氏名及び住所	氏名 ⑪ 〇〇 〇〇
	住所 ⑫ 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
自衛消防組織に備え付けられて いる資機材	⑬ 別添のとおり
受付欄*	経過欄*

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 統括管理者の資格を証する書面を添付すること。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

## 自衛消防組織設置(変更)届出書 記入要領

項 目	記 入 要 領
① 「設置(変更)」	「設置(変更)」のうち、該当しない文字を＝で抹消します。
② 年月日	1 消防署への届出年月日(郵送の場合は、投函日)を記入します。 2 郵送の場合は、切手を貼り付けた返信用封筒を同封してください。
③ 管理権原者	1 防火対象物の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。 2 法人の場合は、法人の住所(本店所在地)、法人の名称、代表者の職・氏名を記入します。 3 個人企業の場合は、個人の住所(現住所)、氏名を記入します。
④ 防火対象物の所在地	防火対象物の所在地を記入します。
⑤ 防火対象物の名称	防火対象物の名称を記入します。
⑥ 用途	防火対象物の用途を令別表第1に掲げる用途等から選択して記入します。 (例)「飲食店」、「複合用途」、「工場」、「事務所」など
⑦ 防火対象物の延べ面積及び階数	1 防火対象物の延べ面積及び地階を除いた階数を記入します。 2 敷地内に複数の防火対象物がある場合は、自衛消防組織の設置を要する防火対象物の床面積の合計及び最上階の階数を記入します。
⑧ 管理について権原が分かれている場合の当該権原の範囲	1 防火対象物の管理について権原が分かれている場合は、管理権原者の権原の範囲について記入します。 2 連名又は代表者により届出を行う場合は、各管理権原者の権原の範囲が分かるように記入します。
⑨ 自衛消防組織の内部組織の編成	1 防火対象物の自衛消防組織の内部組織の編成を記入します。 2 自衛消防組織の内部編成表等を添付する場合は、「別添のとおり」とします。
⑩ 自衛消防要員の配置	1 防火対象物の自衛消防組織における自衛消防要員の配置を記入します。 2 自衛消防要員の配置編成表等を添付する場合は、「別添のとおり」とします。
⑪ 統括管理者の氏名	統括管理者となる者の氏名を記入します。
⑫ 統括管理者の住所	統括管理者となる者の現住所を記入します。(住民登録をしている住所) ※防火対象物や会社の所在地ではありませんので、ご注意ください。
⑬ 自衛消防組織に備え付けられている資機材	1 自衛消防組織に備え付けられている資機材について記入します。 2 資機材リスト等を添付する場合は、「別添のとおり」とします。

備考 1 「令」…消防法施行令

2 統括管理者及び自衛消防要員の資格を証する書面を添付してください。

3 「自衛消防組織の内部組織の編成」、「自衛消防要員の配置」、「自衛消防組織に備え付けられている資機材」を「別添のとおり」とする場合は、各項目が分かるものを添付してください。

4 届出書類は、2部提出してください。

5 記入方法が分からない箇所は、届出する際に職員へ申し出てから記入してください。